



むさし台

令和3年8月27日

No. 6

府中市立武蔵台小学校

校長 堀 誠一



<http://www.fuchu11s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

スポーツの楽しさに触れた東京五輪

校長 堀 誠一



夏休み中に東京五輪が開催され数々の熱戦が繰り広げられました。テレビ観戦でアスリートへの応援をされたご家庭も多かったのではないのでしょうか。私もいくつかの名シーンをLIVE中継で観ました。中でも印象的だったのは、今大会から正式採用されたスケートボード女子パークの競技です。10代の日本人選手の活躍もさることながら、選手たちにメダルを懸けた悲壮感がなく、競技すること自体を心から楽しんでいる姿に胸を打たれました。そもそもスポーツという言葉の語源は、「気晴らしや遊び、楽しみ」の意を含むとされています。公園(=パーク)でスケートボードを気軽に楽しみ、高度な技を披露する人とそれを素直に賞賛する人達の自由な雰囲気色が濃く出ている競技であることを感じ、見ていて実に爽やかな気分になりました。決勝の舞台のいちばん最後に登場した岡本碧優選手は、予選をトップ通過した実力者です。最後のチャレンジで惜しくも転倒しメダル獲得とはならなかったものの、無難な演技でまとめようとせず、自分のできる最難度の技に積極果敢に挑みました。すると、ライバル選手たちは競技を終えた岡本選手のもとへと近寄り、担ぎ上げて健闘を称えました。オリンピックとなると、ついついメダル獲得に目を奪われがちになりますが、勝敗を超越したスポーツ本来の楽しさに触れることができたことを感じます。同じ思いで観戦をしていた子ども達がいたら、とても嬉しく思います。得手・不得手に拘わらず、スポーツをすること、体を動かすことを純粋に楽しいと感じる子どもを一人でも多く育てたいとの思いを強くしたオリンピックでした。

さて、長かった夏休みが終わり、本日より2学期がスタートします。休み中に全国で新型コロナウイルスの感染者が急激に増え、東京都は4回目の緊急事態宣言に入っています。現在の感染状況は「第5波」で、従来に比べ感染力が非常に高い変異株の出現により、今までは比較的感染の少なかった10代や10歳未満の子ども達の感染も多数報告されています。2学期も学校では感染症防止対策に徹底して取り組んでまいります。引き続きご家庭でのご協力もお願いいたします。



窓をあければ
空がくる、空がくる。
こはくのやうな空がくる。

窓をあければ
こゑがくる、こゑがくる。
遠い子どものこゑがくる。

窓をあければ
風がくる、風がくる。
光った風がふいてくる。

窓

《8・9月の詩の暗唱》

新美
南吉